

2021年10月5日(火)

那須高原

報道関係各位

りんどう湖ファミリー牧場

～レジャー施設×自治体のDX連携による観光復興を目指して～

人流データ共有・利活用による実証実験開始！

「那須高原りんどう湖ファミリー牧場」を運営する那須興業株式会社（栃木県那須町/代表取締役社長：矢澤 剛志）は、栃木県産業労働観光部産業政策課（以下、「栃木県」という）と東日本電信電話株式会社栃木支店（栃木県宇都宮市/支店長：小林 博文）（以下、「NTT 東日本」という）が2021年10月5日より進める産業データ共有・利活用プラットフォーム構築に向けた「データ利活用モデルの有用性検証に係る実証実験」に参画します。



栃木県那須町は、『ロイヤルリゾート那須』として知られ、数多くのレジャー施設・観光施設が集結する日本有数の観光地です。一方、昨今の新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響も受けて観光客が減少傾向です。そこで、2021年10月1日からの緊急事態宣言およびまん延防止措置全面解除を受け、栃木県の実施する「データ利活用モデルの有用性検証に係る実証実験」に参画し、那須町主要レジャー施設が一丸となってDX連携することによる早期観光復興および経済活性化を目指すことにしました。

● 参画施設一覧

- ・ 【レジャー施設】 那須どうぶつ王国（那須高原リゾート開発株式会社）
- ・ 【レジャー施設】 那須ハイランドパーク（藤和那須リゾート株式会社）
- ・ 【レジャー施設】 那須高原りんどう湖ファミリー牧場（那須興業株式会社）
- ・ 【宿泊施設】 ホテルエピナル那須（株式会社ナクアホテル&リゾートマネジメント）
- ・ 【宿泊施設】 ロイヤルホテル那須（大和リゾート株式会社）
- ・ 【宿泊施設】 那須高原 TOWA ピュアコテージ（藤和那須リゾート株式会社）
- ・ 【アドバイザー】 栃木銀行（株式会社栃木銀行）

● 実証実験について（栃木県およびNTT東日本要項報道発表資料より抜粋）

<背景・目的>

全ての人とモノがつながり、様々な知識や情報が共有され、今までにない新たな価値を生み出すことで、地域の課題解決と経済発展を両立する“Society5.0社会”の実現に向けて、「データの連携・活用」は我が国の戦略・方向性の核と位置付けられています。

産業界においても各企業や自治体が保有する膨大なデータを活用し、現状を可視化すると共に内容を分析し、マーケティングの見直し等を行うことで、県内企業の生産性の向上、革新的な製品・サービス、新たな付加価値の創出により、地域課題の解決にも寄与することになり、地域全体の経済活性化や、本県産業の競争力向上が期待できます。

このデータ利活用の分野は、企業単体での活用やマーケティングが進みつつある一方、ビッグデータやオープンデータ並びにそれぞれの企業が保有するデータの相互共有・活用まで踏み込んだ活用モデルは、民間での自走には至っておりません。このため本活用モデルを検証し、効果測定並びに、データ利活用における運用ノウハウの集積、課題抽出等を行うことを目的として実証を実施するものです。

<実施概要>

地域周遊分析による地域全体での周遊促進施策立案に向けた実証実験

①課題

コロナ禍により観光客が減少している中、観光に来ていただいた人はどのような動線で観光しているかを把握し、エリア内の周遊を促進する施策を立案したい。

②実証実験内容

人流データ・IoTセンサーを活用し、エリアに来訪者の属性分析を実施するとともに、IoTセンサーにて、どのようにエリアを周遊したかを把握し、周遊促進施策の検討が可能か実証。

● 那須高原りんどう湖ファミリー牧場とは

約 30 万㎡の広大な敷地と自然を生かした動物ふれあいテーマパーク。

年間約 1,400 万人以上が訪れる観光リゾート地である那須高原で、昭和 40 年にレジャーランドの先駆けで「牧場併設型テーマパーク（観光牧場）」としてオープンし、今もなお人気を誇る。

観光牧場の他、日本にいる乳牛の約 0.8%しか存在しない「ジャージー牛」から採れる「ロイヤルジャージー牛乳」から加工した乳製品事業も営み、那須ブランドにも認定された「ジャージー飲むヨーグルト」や「ジャージー発酵バター」をはじめとした各種乳製品を販売する。 <https://www.rindo.co.jp>

【本件に関する報道関係のお問い合わせ先】

那須高原りんどう湖ファミリー牧場 〒325-0397 栃木県那須郡那須町高久丙 414-2

広報 / 近内（こない）・佐藤（さとう） E-mail : public-r@rindo.co.jp

TEL:0287-76-3111 < 時間 10:00~16:00 >